8．資産除去債務の明細

（単位：円）

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
石綿障害予防規則	37,378,048	854,089	—	38,232,137	国立大学法人会計基準第89の特定除去費用の適用有り
フロン回収・破壊法	24,395,336	340,645	2,100,157	22,635,824	国立大学法人会計基準第89の特定除去費用の適用有り
その他	516,197	2,050	—	518,247	国立大学法人会計基準第89の特定除去費用の適用有り

9．資本金及び資本剰余金の明細

（単位：円）

区分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	政府出資金	85,173,680,300	—	—	85,173,680,300	
	計	85,173,680,300	—	—	85,173,680,300	
資本剰余金	施設費	4,495,159,906	(35,386,636) 879,689,942	—	5,374,849,848	※1
	国からの譲与	55,896,119	—	—	55,896,119	
	補助金等	5,021,406,000	—	—	5,021,406,000	
	目的積立金	1,143,030,506	—	—	1,143,030,506	※2
	その他	300,744,480	—	—	300,744,480	
	損益外除売却差額相当額	△ 379,826,358	—	61,589,488	△ 441,415,846	※3
	計	10,636,410,653	879,689,942	61,589,488	11,454,511,107	
	損益外減価償却累計額	7,443,138,235	1,070,980,804	53,772,277	8,460,346,762	※3
	損益外減損損失累計額	2,307,200	—	—	2,307,200	
	損益外利息費用累計額	27,294,486	1,196,784	500,017	27,991,253	※4※5
	差引計	3,163,670,732	△ 192,487,646	7,317,194	2,963,865,892	

※1　当期増加額は、施設の増改築等による。なお、(　) 書きは、国立大学財務・経営センターからの受入相応額であり、内数である。
※2　「目的積立金」には、前中期目標期間繰越積立金を含めて計上している。
※3　当期減少額は、特定償却資産の除却による。
※4　当期増加額は、資産除去債務の計上に伴う将来除去費用の見積額の増加による。
※5　当期減少額は、資産除去債務計上資産の除却による。

10．積立金等の明細及び目的積立金の取崩しの明細

10－1．積立金の明細

（単位：円）

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
準用通則法第44条第3項積立金	100,537,689	—	—	100,537,689	
教育研究の質の向上及び組織運営の改善等積立金	100,537,689	—	—	100,537,689	